

2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月14日

上場会社名 リサイクルテック・ジャパン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 185A URL <https://www.r-t-j.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高取 美樹
 問合せ先責任者（役職名） 取締役統括管理部長（氏名） 小山 昭美 TEL 052-355-9888
 定時株主総会開催予定日 2026年5月29日 配当支払開始予定日 —
 発行者情報提出予定日 2026年5月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期の業績（2025年3月1日～2026年2月28日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	2,411	—	△26	—	△43	—	△92	—
2025年2月期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2026年2月期 △92百万円（-％） 2025年2月期 -百万円（-％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	△76.12	—	△17.0	△2.3	△1.1
2025年2月期	—	—	—	—	—

（参考）持分法投資損益 2026年2月期 -百万円 2025年2月期 -百万円

（注1）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載していません。

（注2）2025年2月期については連結財務諸表を作成していないため、2025年2月期の数値及び2026年2月期の対前期増減率を記載していません。また、自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	1,884	545	28.9	447.78
2025年2月期	—	—	—	—

（参考）自己資本 2026年2月期 545百万円 2025年2月期 -百万円

（注）2025年2月期については連結財務諸表を作成していないため、2025年2月期の数値を記載していません。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	39	△272	271	855
2025年2月期	—	—	—	—

（注）2025年2月期については連結財務諸表を作成していないため、2025年2月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年2月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2027年2月期の期末配当予想額につきましては、現時点で未定であります。

3. 2027年2月期の業績予想 (2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,708	12.3	72	—	86	—	52	—	42.73

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) エコテック(株) 、除外 1社 (社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年2月期	1,218,000株	2025年2月期	1,218,000株
2026年2月期	—株	2025年2月期	—株
2026年2月期	1,218,000株	2025年2月期	1,218,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年2月期の個別業績 (2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	2,338	△11.1	△50	—	△17	—	△60	—
2025年2月期	2,629	△24.1	12	△95.2	16	△94.2	26	△85.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後1株当 り当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期	△49.66	—
2025年2月期	21.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	1,886	577	30.6	474.23
2025年2月期	1,632	638	39.1	523.89

(参考) 自己資本 2026年2月期 577百万円 2025年2月期 638百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度及び前連結会計年度末との比較分析を行っていません。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の我が国経済は、トランプ米大統領の関税を中心とする通商政策に世界中が翻弄され、輸出型産業への悪影響が懸念されましたが、米連邦最高裁による相互関税に対する違法判決により、関税政策の行方は不透明なものとなっております。高市首相の「台湾有事」をめぐる発言に対して中国政府が反発、日中関係の悪化が訪日中国人の減少をもたらしました。2026年2月には米国及びイスラエル両軍がイラン国内の核施設及び軍事拠点に対する大規模な共同作戦を開始、イランの最高指導者を始めとする多くの幹部が犠牲となりました。報復措置としてイランはホルムズ海峡を閉鎖、原油の供給不安による価格高騰、石油化学製品の供給不安等が懸念材料となっております。

当社におきましては、2025年4月より、新たな事業領域としてパソコンを中心とするOA機器のリサイクル・リユース事業に参入しました。また、2025年9月には、情報通信機器の産廃処理、リサイクル事業を展開するエコテック(株)の全株式を取得し、同社を連結子会社化しております。

このような経営環境の下、売上高2,411,879千円、営業損失26,646千円、経常損失43,740千円、親会社株主に帰属する当期純損失92,709千円となっております。

なお、当社グループは、遊技機リサイクル・リユースを主体とするリサイクル・リユース事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の業績等の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は1,384,589千円であります。主な内訳は、現金及び預金1,008,413千円、売掛金245,391千円等であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は500,407千円であります。主な内訳は、機械装置及び運搬具(純額)109,229千円、のれん89,078千円、繰延税金資産78,458千円、建物及び構築物(純額)77,096千円等であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は491,528千円であります。主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金261,634千円、未払金94,523千円、買掛金64,029千円等であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は848,077千円であります。主な内訳は、長期借入金772,845千円等であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は545,391千円であります。主な内訳は、利益剰余金465,354千円、資本金77,518千円等であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は855,413千円となっております。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は39,355千円となりました。主な増加要因は減価償却費45,417千円、未払金の増加額25,759千円、法人税等の還付額20,036千円等、主な減少要因は売上債権の増加額30,084千円、利息の支払額12,452千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は272,584千円となりました。主な減少要因は定期預金の預入による支出153,000千円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出99,312千円、保険積立金の積立による支出25,900千円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は271,341千円となりました。その増加要因は長期借入れによる収入575,000千円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出288,116千円等であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、遊技機業界におけるホール数・設置台数は漸減しており、構造的な縮小傾向が続いております。太陽光パネルの導入量は増加を続けており、2024年度には国全体の電力の11%以上を占め、今後も増加が見込まれ、将来的な廃棄処理需要の増加が期待されます。2025年4月より、新たな事業領域としてOA機器のリサイクル・リユース事業に参入し、また、情報通信機器の産廃処理・リサイクル事業を展開するエコテック(株)の全株式を取得して連結子会社化する等、事業領域の拡大と持続的成長のための機能強化・基盤強化に取り組んでおり

ます。

2027年2月期の連結業績につきましては、売上高2,708,352千円(当連結会計年度比12.3%増加)、営業利益72,452千円(当連結会計年度は営業損失26,646千円)、経常利益86,733千円(同経常損失43,740千円)、親会社株主に帰属する当期純利益52,040千円(同親会社株主に帰属する当期純損失92,709千円)をそれぞれ見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,008,413
売掛金	245,391
電子記録債権	61,886
製品	16,637
原材料及び貯蔵品	28,747
未収還付法人税等	3,516
前払費用	15,563
その他	4,887
貸倒引当金	△453
流動資産合計	1,384,589
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物 (純額)	77,096
機械装置及び運搬具 (純額)	109,229
工具、器具及び備品 (純額)	12,005
リース資産 (純額)	11,127
有形固定資産合計	209,458
無形固定資産	
のれん	89,078
ソフトウェア	6,471
その他	1,292
無形固定資産合計	96,843
投資その他の資産	
保険積立金	50,233
敷金及び保証金	63,736
繰延税金資産	78,458
その他	1,677
投資その他の資産合計	194,106
固定資産合計	500,407
資産合計	1,884,997

当連結会計年度 (2026年2月28日)	
負債の部	
流動負債	
買掛金	64,029
1年内返済予定の長期借入金	261,634
リース債務	5,445
未払金	94,523
未払費用	24,432
未払法人税等	4,827
未払消費税等	8,244
契約負債	9,937
預り金	5,088
賞与引当金	13,364
流動負債合計	491,528
固定負債	
長期借入金	772,845
リース債務	6,866
退職給付に係る負債	41,949
資産除去債務	25,666
その他	750
固定負債合計	848,077
負債合計	1,339,605
純資産の部	
株主資本	
資本金	77,518
資本剰余金	2,518
利益剰余金	465,354
株主資本合計	545,391
純資産合計	545,391
負債純資産合計	1,884,997

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

① 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	2,411,879
売上原価	1,977,774
売上総利益	434,105
販売費及び一般管理費	460,751
営業損失(△)	△26,646
営業外収益	
受取利息及び配当金	1,932
受取賃貸料	9,706
保険解約返戻金	4,606
その他	2,411
営業外収益合計	18,657
営業外費用	
支払利息	12,122
支払手数料	22,500
その他	1,129
営業外費用合計	35,751
経常損失(△)	△43,740
特別損失	
固定資産売却損	10,061
減損損失	62,159
特別損失合計	72,221
税金等調整前当期純損失(△)	△115,961
法人税、住民税及び事業税	7,325
法人税等調整額	△30,576
法人税等合計	△23,251
当期純損失(△)	△92,709
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△92,709

② 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純損失(△)	△92,709
包括利益	△92,709
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	△92,709

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	77,518	2,518	558,064	638,101	638,101
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△92,709	△92,709	△92,709
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				—	—
当期変動額合計	—	—	△92,709	△92,709	△92,709
当期末残高	77,518	2,518	465,354	545,391	545,391

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純損失 (△)	△115,961
減価償却費	45,417
のれん償却額	3,872
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△883
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,076
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,391
受取利息及び受取配当金	△1,932
受取賃貸料	△9,706
支払利息	12,122
支払手数料	22,500
固定資産処分損益 (△は益)	10,061
減損損失	62,159
売上債権の増減額 (△は増加)	△30,084
棚卸資産の増減額 (△は増加)	7,359
未収消費税等の増減額 (△は増加)	8,424
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,352
未払金の増減額 (△は減少)	25,759
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,393
その他	△24,762
小計	33,408
利息及び配当金の受取額	1,932
利息の支払額	△12,452
法人税等の支払額	△3,568
法人税等の還付額	20,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△153,000
有形固定資産の取得による支出	△9,205
保険積立金の積立による支出	△25,900
保険積立金の解約による収入	10,093
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△99,312
その他	4,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,584
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	575,000
長期借入金の返済による支出	△288,116
長期未払金の返済による支出	△9,159
リース債務の返済による支出	△6,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	271,341
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	38,113
現金及び現金同等物の期首残高	817,299
現金及び現金同等物の期末残高	855,413

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、主に遊技機のリサイクル・リユース事業を行っており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	447円78銭
1株当たり当期純損失(△)	△76円12銭

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	当連結会計年度 (2026年2月28日)
純資産の部の合計額 (千円)	545,391
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	545,391
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	1,218,000

(注3) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りです。

項目	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△92,709
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△92,709
普通株式の期中平均株式数 (株)	1,218,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。